

ひかり

2015 年 6 月号



日本聖公会 三光教会

第 637 号

〒142-0064 東京都品川区旗の台 6-22-24

電話 03(3781)2554

FAX03(3781)2544

<http://nssk.org/tokyo/church/sanko/stephen/>Trinity
三位一体

イエスはお答えになった。「はっきり言うておく。
だれでも水と霊によって生まれなければ神の国に
入ることはできない。」 (ヨハネ 3:5)

創立 救主降誕 1912 年(大正元年)11 月 2 日

フィリピン聖公会聖ステパノ教会との豊かな協働

司祭 グレース 神崎 和子

5 月 22 日から 27 日までフィリピン聖公会サンチャゴ教区聖ステパノ教会から三光教会へ 3 人のお客様が来日されました。アブガオ司祭、元婦人会長セクレゲンさん、青年会代表ラプガンさんです。

三光教会と聖ステパノ教会は、毎日礼拝の代祷の中で祈り合っています。この姉妹教会聖ステパノ教会ですが、2007 年に会議で来日されたスリヴァ主教が三光教会を訪問されましたが、これをきっかけにサンチャゴ教区の教会と姉妹教会関係を結ぶことになりました。翌年 2008 年、高橋宏幸司祭がサンチャゴ教区聖ステパノ教会を訪問しました。両教会の姉妹教会関係は今年で 7 年になります。その間相互に訪問し合い絆を深めてきました。特に 2012 年から 2015 年の間、教育と環境について重点的に協働することを決めました。結果として環境については、聖ステパノ教会が地域に働きかけ、廃棄物処理意識向上プログラムを始め、廃棄物に関する基本法とクリーン・アンド・グ

リーン(環境を汚さない緑豊かな)プログラムを教会が中心となって活動しています。この聖ステパノ教会の環境に関する取り組みに対して、日本で行なわれているプログラムについての資料を送り協力出来たことは、私たちにとっても大きな喜びでした。

聖ステパノ教会からは、大変興味深いプログラムを私たちに与えられました。それは教育の部分です。特に信徒奉事者の育成のプログラムが今後の三光教会にとって大変有益なものになるという感じが致しました。それは信徒が担う礼拝や教会の働きのあり方に大きな示唆を与えてくれるものです。信徒奉事者の働きも、聖杯の分餐や朝夕の礼拝の司式、また礼拝の中での説教など、多岐に亘っています。

最後にアブガオ司祭が「神が私たちの中に種を蒔かれたことを持続していきましよう。神に栄光がありますように!アメン」と説教を締めくくられたことを大切に受け止めていきたいと思えます。

6 月～8 月の予定

◆6 月

28 日(日) 聖霊降臨後第 5 主日

29 日(月) 使徒聖ペテロ・使徒パウロ日

◆7 月

3 日(金) 聖書の学び(旧約)

5 日(日) 聖霊降臨後第 6 主日

6 日(月) 7 月逝去者記念聖餐式

7 日(火) 聖書の学び(新約)

11 日(土) 修院長ベネディクト

12 日(日) 聖霊降臨後第 7 主日

14 日(火) 聖書の学び(旧約)

17 日(金) 聖書の学び(旧約)

19 日(日) 聖霊降臨後第 8 主日

21 日(火) マグダラの聖マリヤ日

25 日(土) 使徒聖ヤコブ日

26 日(日) 聖霊降臨後第 9 主日

28 日(火) 聖書の学び(旧約)

◆8 月

2 日(日) 聖霊降臨後第 10 主日

3 日(月) 8 月逝去者記念聖餐式

4 日(火) 聖書の学び(新約)

6 日(木) 主イエス変容の日

7 日(金) 聖書の学び(旧約)

8 日(土) 司祭修道士ドミニコ

9 日(日) 聖霊降臨後第 11 主日

10 日(月) 殉教者執事ローレンス

11 日(火) 修院長おとめクララ
聖書の学び(旧約)

■フィリピン協働プロジェクト

聖ステパノ教会を迎える

フィリピン聖公会聖ステパノ教会

会の Abbugao 司祭と Ms. Carmen Seclagen 元婦人会長、Ms. Friedly Lapusan 青年会会員のお三人が 5 月 22 日から 27 日まで三光教会を訪ねてくださり、私たちは次のように交流を深め、教会の協働を確かめました。

5 月 22 日 19 時 55 分羽田着

5 月 23 日 カフェ・エクレシア

(浅草)、浅草聖ヨハネ教会訪問。歓迎会(於三光教会)。

5 月 24 日 聖餐式出席(アブガオ司祭説教)、交流親睦会。

5 月 25 日 大畑東京教区主教を訪問・懇談。午後、キッドスク

ールと愛の園訪問(女性 2 人)、渋谷清掃工場見学(アブガオ司祭。夕食会(婦人会主催)。

5 月 26 日 アジア学院見学(アブガオ司祭)。カパティラン訪問、鍼灸治療見学(女性 2 人)。

5 月 27 日 9 時 55 分羽田離陸

* *

今回の協働プロジェクトの詳細

な報告は追って掲載いたします。

婦人会だより

5 月

5 月 17 日 出席者 37 名

聖歌 457 番に続き、神崎司祭のお祈りの後、「聖書の中の女性たち」のお話を伺いました。

今回は、マタイによる福音書第 15 章 21 節～28 節から、異邦人の女性のイエス様に対するひたむきな信仰について分かち合いの時を持ちました。

・フィリピン協働プロジェクトより、22 日～27 日まで滞在されるフィリピンの方々のスケジュールの詳細な説明がありました。また婦人会主催の夕食会(25 日(月)17 時～19 時)への参加とお手伝いと呼びかけました。(17 日時点では 23 名が参加の予定)

・ケーキ班より。4 月 26 日にブドウジャムとゼリーを販売、同日 12 万円の聖堂献金をお献じしたとの報告がありました。

(記・関塚晴美)

男子会だより

5 月

5 月 17 日 出席者 14 名。

先日逝去された男子会会員、テモ

テ大村雅通氏への追悼の祈りを先ず捧げてから例会を始めた。

・「母の日サービス」は、業者より

来年のマグロの仕入れが概ね 3 割程度値上げになるとの報告があったが、母の日企画が好評であることから来年も引き続いて提供することを決定した。今年の日企画に当たっては青年会の協力があり感謝しています。

・研修旅行「横浜山の手洋館と教会めぐり」への応募は、日帰り企画で近場でもあることから、参加者は 20 名を越す見込みである。

・フィリピン・ステパノ教会御一行にはお土産として電卓を 3 台贈呈した。

(記・頼 仰史)

青年会だより

5 月

5 月 17 日 出席者 5 名

・5 月 22 日から 27 日までの日程でフィリピン聖ステパノ教会よりアブガオ司祭、婦人会セクレゲンさん、青年会ラプガンさんの来訪が予定されるが、三光教会青年会としては 5 月 24 日(日)夕方に交流夕食会を催すことにした。

・献立は、焼きそば・ちらし寿司な

どにする。

「フィリピン聖ステパノ教会との交流を終えて」

・5 月 23 日(土)午前のプログラムで浅草聖ヨハネ教会に隣接しているカフェ・エクレシアと浅草聖ヨハネ教会を訪問した。村上紗知子さんと安次嶺佳子さんが通訳を担当してください。

カフェ・エクレシアの李司祭からは、カフェのコンセプトである分かち合いの精神を中心に、カフェが出来るまでの経緯と現在の取組みを伺う。この世界は異なる価値観の人々によって形成されている。分かち合いとは、払える人がしっかりと払ってこそ、与えられる恵みを分かち合うことが出来る和李司祭は言う。カフェではネパール・アディカリ村のコーヒー豆をフェア・トレードしているのだが、年間国民所得が日本円で 10 万円から 12 万円のネパールの実情を踏まえると、カフェでキロ 4,500 円で販売されるコーヒー豆は現地の人々にとって、とても意義深いことだと学ぶ。アブガオ司祭はフィリピン北部山岳地帯サガダのコーヒー栽培の話をしつつカフェの活動に関心を寄せていた。浅草聖ヨハネ教会の大森司祭か

らは日曜給食活動の状況を伺う。ホームレスの方々の実情、給食活動中の教会近隣の方々の心中、その間に立たれている教会の方々、それぞれの思いを見ると、共に歩むことの厳しさを痛感する。アブガオ司祭は、なぜホームレスの方々は仕事を持てなくなったのかと大森司祭に質問されていた。大森司祭は、日本経済において、弱い人に目を向けられなかったからではないかと答えていた。

・5月24日(日)は安次嶺佳子さんの通訳で夕食交流会を行なう。青年層(20代から30代)が限りなく少なく、40代中心になってしまったが、アブガオ司祭は、自分が青年だと思っていれば大丈夫だと激励してくれた。フィリピンでは子育て世代の大人の為のグループがあるようなので、今後の参考にしたいと思う。

(記・藤田 誠)

逝去者記念 祈りの会を終えて

終戦後七十年という節目の年に当たり、その一ヶ月前に亡くなった義父康(やすし)をはじめ二十一名の家族兄弟を偲び、5月9日13時三光教会において神崎司祭様司式のもと、予想外の四十余名の子・孫・ひ孫たちが一堂に会して祈る至福のときを与えられました。

会館での茶話会では唯一父を知る夫が当時の過酷な状況(桐ヶ谷でお米を渡して父を焼いてもらった等々)、備えたい一輪の花すらなく、母が十字架と聖書を飾って手向けたことなど、平和を享受する今日の私達にとって想像を越えたあの頃の日本の姿です。

それからの日々、亡き人それぞれの人生を振り返り思うとき、感謝の思いに心が満たされました。改めてこの会を意義あるものと受け止め、この小さな愛の灯が世代を越えて受け継がれて更なる絆の深められますように願って居ります。有り難うございました。

神崎先生をはじめ小笠原司祭様

御夫妻、高橋宏幸司祭様、橋本守伝道師御夫妻、岩田はる江様、婦人会の方々に厚く御礼申し上げます。

(記・笠原立子)

クワイヤーメンバー募集 ♪ ♪

歌で奉仕しようと言うお気持ちのある方の参加をお待ちしています。

特に男性パートの方のご参加をお願いいたします。

〈練習〉：毎週日曜日 9:30～

ウィークデイレッスン 月1回 19:00～

〈連絡先〉 三光教会クワイヤー 斎藤 大川

教会のお掃除にご協力を

聖堂内外のお掃除の協力者が少なくなりました。土曜日の午前10時からお昼までご奉仕ください。ご協力いただける方は直接参加してください。

はじめて教会にいらした方へ

礼拝様式に馴れない方は礼拝中椅子にお掛けになったままで結構です。

- 礼拝中の献金は、信施金として伝道のために献げられるものです。金額は自由です。
- わからない点は隣の席の者が案内係にお聞きください。

礼拝のご案内

- 主日礼拝
 - 午前 7:00 早祷・嘆願
 - 午前 7:30 聖餐式
 - 午前 9:00 ステパノ会
(日曜学校)礼拝
 - 午前 10:30 聖餐式
 - 午後 4:00 タの礼拝

- 平日礼拝
月曜日から土曜日までは、毎朝 6:30 の早祷に引き続いて聖餐式